

| 知能情報工学実験演習 II : C++プログラミング (Part 2) 個人評価票 | | |
|--|-----------------|-----------|
| 第 3 班 | 学生番号 : 222C1178 | 氏名 : 李 方信 |
| <p>あなたがこの実験演習で新たに学べたことはありましたか？ (以下から 1 つ選択)</p> <p>(大いにあった)</p> <p>あった場合、この実験演習で新たに学んだことを簡潔に書きなさい：</p> <p>C++を用いることで C 言語と作り方は似ているが、C 言語で不便であったと感じたところを効率よくコーディングできるようになったこと (例えばポリモルフィズム) を知れました、グループワークでそれぞれの考えをただ足し合わせただけではよいコードになるわけではなく、それぞれの考えの相性なども加味しないとよいアルゴリズムは実現できないということ、またその難しさからグループワークの難しさを知りました。</p> | | |
| <p>以下の最初の欄に自分の評価とその理由を、それ以降の各欄に自分以外の班員の評価とその理由を書きなさい。評価は、1 (貢献が乏しい), 2 (貢献がやや乏しい), 3 (班内での平均程度の貢献), 4 (貢献がやや大きい), 5 (貢献が大きい) のうちから 1 つを選びなさい (一つを残して残りを削除するか、選んだものに丸印をつけるかしてください)。全員の平均が 3 である必要はありません。</p> | | |
| <p>自己評価 (評価 : 1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 ・ ⑤)</p> <p>理由 : 自グループが作ったプレイヤーのプログラムの大まかなアイデアを提案・作成したから。最終的に班員全員が出したアイデアと作成したコードや関数を合わせてグループの提出用のプログラムを作成したから。</p> | | |
| <p>学生番号 : 222C2041 氏名 : 新川 翔啓 (評価 : 1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 ・ ⑤)</p> <p>理由 : グループのリーダーとして大まかな作業の目標決めやそれに基づく分担各班員の役割分担をしてくれたから。</p> | | |
| <p>学生番号 : 222C1097 氏名 : 高瀬 ちえみ (評価 : 1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 ・ ⑤)</p> <p>理由 : 他のプログラムでも応用できそうな関数・変数の作成を担当してくれたから。</p> | | |
| <p>学生番号 : 222C1129 氏名 : 西田 華凜 (評価 : 1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 ・ ⑤)</p> <p>理由 : 他のプログラムでも応用できそうな関数・変数の作成を担当してくれたから。</p> | | |
| <p>学生番号 : 222C2076 氏名 : 浜崎 健太 (評価 : 1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 ・ ⑤)</p> <p>理由 : 自グループが作ったプレイヤーのプログラムの大まかなアイデアを提案・作成したから。</p> | | |
| <p>学生番号 : 222C1177 氏名 : 米村 勇人 (評価 : 1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 ・ ⑤)</p> <p>理由 : 自グループが作ったプレイヤーのプログラムの大まかなアイデアを提案・作成したから。</p> | | |

その他 本実験全体に対する感想・希望等：